



PRESS RELEASE

平成 21 年 2 月 13 日

前回キャンペーンの広告接触後、カリフォルニアへの渡航意欲は 77.6%へとアップ 『なんでもアリフォルニア』 広告キャンペーン第 4 弾を実施 ～ キャンペーン第 4 弾はデジタル・プロモーションを活用 ～

カリフォルニア州観光局（本局：サクラメント、局長：キャロリン・ベディータ）は、日本市場における観光需要喚起を目的とした広告キャンペーン『なんでもアリフォルニア』の第 4 弾を、本年 2 月 16 日（月）より展開します。今回のキャンペーンでは、オンラインとモバイル媒体を活用したデジタル・プロモーションも同時に実施することで、キャンペーンの更なる認知向上を図りつつ、オンライン上でカリフォルニア旅行商品を購入できるシステムを構築し、直接的な観光客数の増加も狙います。

広告キャンペーン第 3 弾を実施直後の昨年 11 月に行ったキャンペーン効果測定（※ 別紙参考資料参照）では、調査対象の約 8 割が「(広告に接触した後、カリフォルニアに) 渡航したい」と回答しており、前回の広告キャンペーン第 2 弾実施直後（昨年 6 月実施）に行った効果測定の結果を 3.6% 上回り、継続的な広告キャンペーンの有効性を確認する事ができました。また、カリフォルニア州の多様な観光要素の魅力を訴求すべく、「南カリフォルニア篇」、「シュワルツェネッガー州知事篇」、「北カリフォルニア篇」と 3 種類の広告クリエイティブを同時に使用したことで、多面性を訴求できた上に、“意外性がある”、“二度・三度の旅行も満喫できる”等の側面でもイメージアップが図れたことが、調査を通じて明らかになりました。広告キャンペーン第 4 弾、及びキャンペーン効果測定結果の詳細は以下の通りです。

【広告プロモーション展開】

『なんでもアリフォルニア』キャンペーン第 4 段の広告展開は以下の通りです。スポット CM、新聞、交通広告、雑誌、ウェブ媒体を通じて北カリフォルニアの魅力を訴求するプロモーションを継続的に展開します。

TV CM(地上波 & CS)

- スポット CM：日本テレビ系列、TBS 系列 2009/2/20～3/1 東京(エリア)、15 秒 CM
- MTV, FOX, Movie Plus, Discovery 2009/2/20～3/1 全国、30 秒 CM

新聞広告

- 読売新聞(夕刊)東京版:2月下旬、3月下旬
- 朝日新聞(夕刊)東京版:2月下旬

交通広告

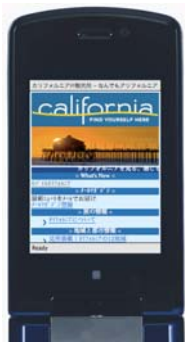
- 東京メトロ： 20 駅 2009/2/23～3/1(7 日間)
- 東急メトロ銀座線： 渋谷駅プレミアム(4 連貼り、上下 2 段／計 8 枚) 2009/2/23～3/1(7 日間)
- 大阪阪急電鉄： 梅田駅(ロングセット／計 30 枚) 2009/2/23～3/1(7 日間)

雑誌広告

- 女性誌、男性誌、ライフスタイル誌 計 7 媒体 (2009/2 月～2009/6 月)

ウェブ広告

- カリフォルニア州観光局、モバイルサイトが 2 月 16 日(月)よりオープン
- ガジェットを活用した『CALIFORNIA TV』が 2 月 16 日(月)よりスタート
- 『地球の歩き方』とのウェブタイアッププロモーション、4 月 2 日まで実施 (<http://www.arukikata.co.jp/california/>)



【CAモバイルサイト】



【ガジェット時計・天気チャンネル】



【地球の歩き方CAウェブプロモーション】

■ 『なんでもアリフォルニア』 キャンペーンについて

カリフォルニア州観光局の広告キャンペーンのキャッチフレーズ、『なんでもアリフォルニア』は、「なんでもある」に「カリフォルニア」を掛け合わせた造語で、カリフォルニア州内の観光素材の多様性と、「なんでもできる」という自由で開放的なカリフォルニア州の魅力という 2 つの側面を表現しています。認知度の高いカリフォルニアの魅力と、比較的知られていない新たな魅力を対比させることで、カリフォルニア州内の観光素材のバラエティの豊かさ、深みのある旅の魅力を訴求していきます。20～34 歳の女性及びアクティブ・シニアと呼ばれる団塊世代の男女を主要ターゲットに、今後も TV スポット CM、新聞、交通広告、雑誌、ウェブ媒体を通してカリフォルニアの魅力を訴求するプロモーションを継続的に実施します。また、カリフォルニア州の旅行商品とよりリンクさせたプロモーションを同時に展開することで、更なる観光客数の増加を狙います。

～ 当リリースに関するお問合わせ先 ～

カリフォルニア州観光局 日本事務所 担当: 篠沢・篠原

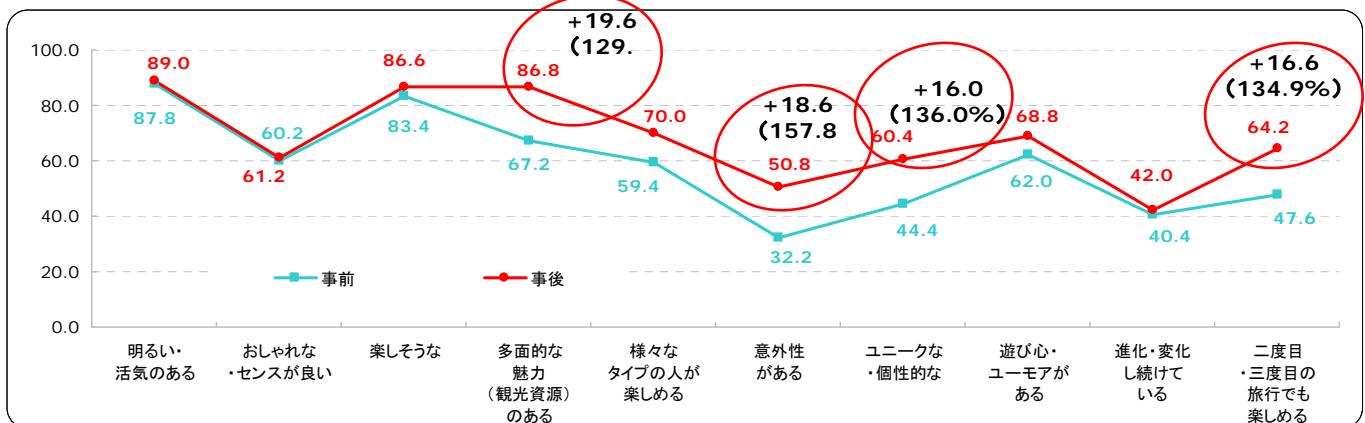
TEL: 03-3352-6101 / FAX: 03-5363-1118

E-mail: california.japan@aviareps.com

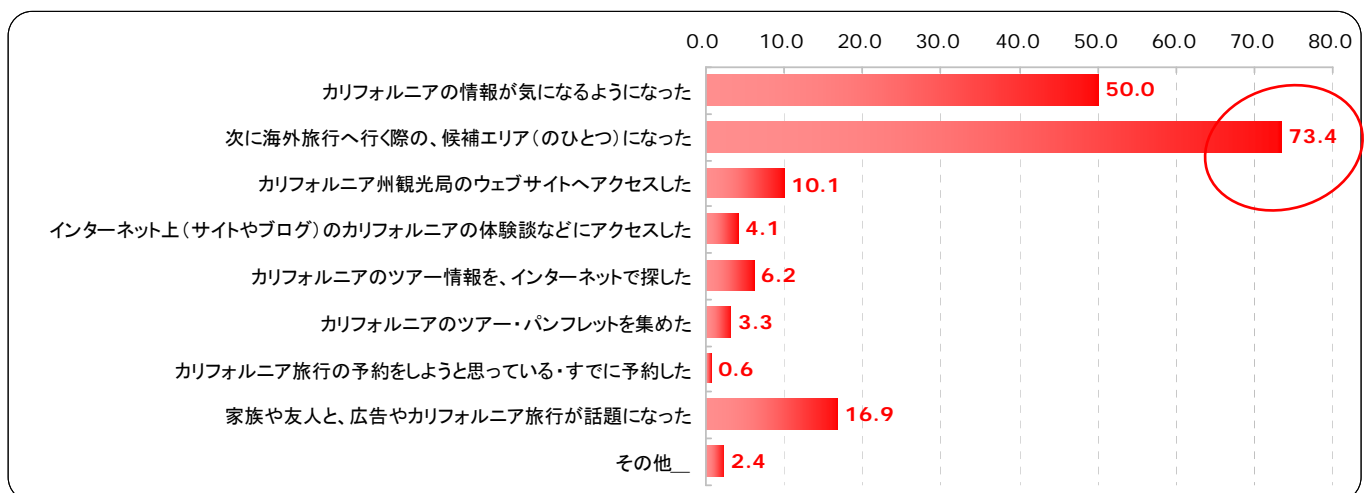
【参考資料】

広告キャンペーン効果測定結果

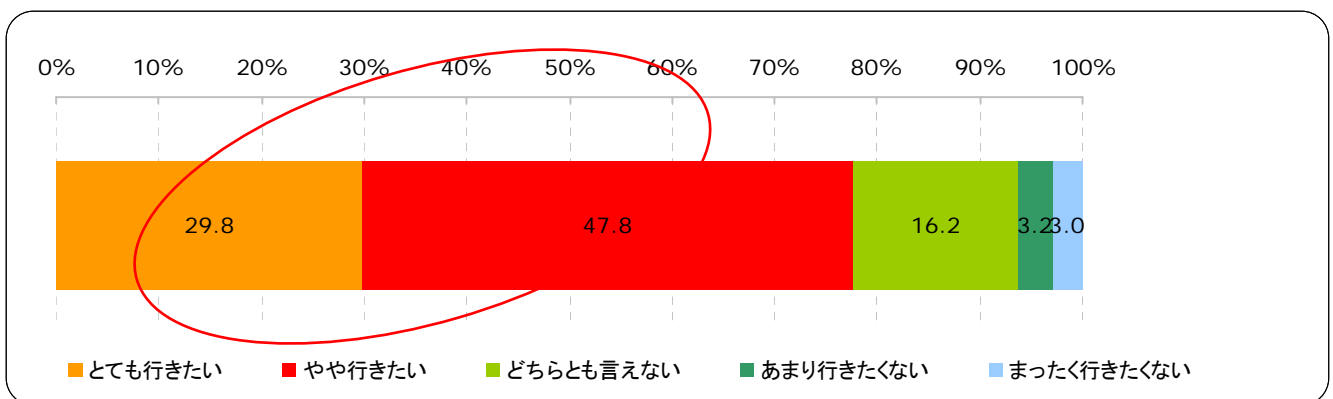
海外旅行先としての「カリフォルニア」のイメージをお知らせください



広告をご覧になったあとのあなたの意識や行動についてお知らせください



キャンペーン接触による渡航意向は77.6%と、非常に高い数値を獲得



<データ:民間調査会社による> 対象:男女20歳~69歳 500人